

## 3 現場塗装

## 3-1 現場塗装歩掛

現場塗装歩掛は、表－19・6 を標準とする。

表－19・6 現場塗装標準歩掛 (100m2 当り)

| 名 称       | 単位 | 数量 | 備 考                            |
|-----------|----|----|--------------------------------|
| 素 地 調 整 費 | 式  |    | 3-3 (表－19・9, 19・10, 19・11) による |
| 橋りょう塗装工   | 人  |    | 3-2 (表－19・7, 19・8) による         |
| ペ イ ン ト   | kg |    | 1 回当りのペイント使用量×塗装回数             |
| 希 釈 剤     | #  |    | 2-4 (表－19・4) による               |
| 諸 雑 費     | 式  |    | 3-4 (表－19・12) による              |
| 計         |    |    |                                |

## 3-2 現場塗装工歩掛

## (1) 現場塗装工歩掛

現場塗装工歩掛は、表－19・7 を標準とする。

表－19・7 現場塗装工標準歩掛 (人／100m2／回)

| 作 業 区 分       | 適用範囲     | 橋りょう塗装工                   | 摘 要           |
|---------------|----------|---------------------------|---------------|
| ブ ラ イ マ ー 処 理 | x < 60m2 | 48.53 x <sup>-0.855</sup> | x : 施工面積 (m2) |
|               | x ≥ 60m2 | 1.4                       |               |
| エアレススプレー塗り    | x < 60m2 | 48.53 x <sup>-0.855</sup> |               |
|               | x ≥ 60m2 | 1.4                       |               |
| は け 塗 り       | 全面積      | 2.1                       |               |

- (注) 1. 準備・後片付け・補修工数は、標準歩掛に含まれているので計上しないものとする。
2. 現場塗装は、はけ塗りを標準とするが、現場条件、設備の形状等によりエアレススプレー塗りとすることが出来る。
3. 各層の標準膜厚を確保するための塗装回数は、基準の解説 表-1 (注) 3. に基づき必要分計上するものとする。
4. x は扉体、戸当り、開閉装置、主ポンプ、主配管、除塵機本体、搬送設備、貯留設備、昇降台車、巻上げ装置、管理橋、階段、手摺、架台、スクリーン等の各構成における単数 (1 門, 1 門分, 1 基, 1 台, 1 条, 1 橋, 1 式) 当りの 1 層の施工面積 (m2) とする。なお、各層で施工面積が異なる場合は、上塗り側の面積によるものとする。
5. 「第 18 章 鋼製付属設備」の区分 C, D に相当する構造物は、単数の単位を「1 式」とする。
6. 本歩掛は、小数点以下第 2 位を四捨五入して第 1 位止めとする。

## (2) 歩掛補正

表－19・7 に示す現場塗装工標準歩掛は、作業条件に応じて次式により補正するものとする。

現場塗装工歩掛 (人／100m2／回)

＝現場塗装工標準歩掛 (人／100m2／回) × (1＋現場塗装工補正率)

現場塗装工補正率は、表－19・8 のとおりとする。

## 3 現場塗装

## 3-1 現場塗装歩掛

現場塗装歩掛は、表－19・6 を標準とする。

表－19・6 現場塗装標準歩掛 (100m2 当り)

| 名 称       | 単位 | 数量 | 備 考                            |
|-----------|----|----|--------------------------------|
| 素 地 調 整 費 | 式  |    | 3-3 (表－19・9, 19・10, 19・11) による |
| 橋りょう塗装工   | 人  |    | 3-2 (表－19・7, 19・8) による         |
| ペ イ ン ト   | kg |    | 1 回当りのペイント使用量×塗装回数             |
| 希 釈 剤     | #  |    | 2-4 (表－19・4) による               |
| 諸 雑 費     | 式  |    | 3-4 (表－19・12) による              |
| 計         |    |    |                                |

## 3-2 現場塗装工歩掛

## (1) 現場塗装工歩掛

現場塗装工歩掛は、表－19・7 を標準とする。

表－19・7 現場塗装工標準歩掛 (人／100m2／回)

| 作 業 区 分       | 適用範囲     | 橋りょう塗装工                   | 摘 要           |
|---------------|----------|---------------------------|---------------|
| ブ ラ イ マ ー 処 理 | x < 60m2 | 48.53 x <sup>-0.855</sup> | x : 施工面積 (m2) |
|               | x ≥ 60m2 | 1.4                       |               |
| エアレススプレー塗り    | x < 60m2 | 48.53 x <sup>-0.855</sup> |               |
|               | x ≥ 60m2 | 1.4                       |               |
| は け 塗 り       | 全面積      | 2.8                       |               |

- (注) 1. 準備・後片付け・補修工数は、標準歩掛に含まれているので計上しないものとする。
2. 現場塗装は、はけ塗りを標準とするが、現場条件、設備の形状等によりエアレススプレー塗りとすることが出来る。
3. 各層の標準膜厚を確保するための塗装回数は、基準の解説 表-1 (注) 3. に基づき必要分計上するものとする。
4. x は扉体、戸当り、開閉装置、主ポンプ、主配管、除塵機本体、搬送設備、貯留設備、昇降台車、巻上げ装置、管理橋、階段、手摺、架台、スクリーン等の各構成における単数 (1 門, 1 門分, 1 基, 1 台, 1 条, 1 橋, 1 式) 当りの 1 層の施工面積 (m2) とする。なお、各層で施工面積が異なる場合は、上塗り側の面積によるものとする。
5. 「第 18 章 鋼製付属設備」の区分 C, D に相当する構造物は、単数の単位を「1 式」とする。
6. 本歩掛は、小数点以下第 2 位を四捨五入して第 1 位止めとする。

## (2) 歩掛補正

表－19・7 に示す現場塗装工標準歩掛は、作業条件に応じて次式により補正するものとする。

現場塗装工歩掛 (人／100m2／回)

＝現場塗装工標準歩掛 (人／100m2／回) × (1＋現場塗装工補正率)

現場塗装工補正率は、表－19・8 のとおりとする。